

■人間科学部 人間科学科 初等教育・保育専攻

○小学校教諭一種免許状

・目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・ 小学校教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・ 教育的愛情を持って児童と関わり、成長を支える教員
- ・ 生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・ 初等教育の理念を踏まえ、児童の学びを豊かにする教員
- ・ 初等教育についての専門的知識や指導技術を身に付けた教員
- ・ 小学校学習指導要領の内容を理解し、教科の特質に応じた学習過程の構築ができる教員
- ・ 現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量的な教員
- ・ 児童期の発達課題を理解し、個に応じた指導・支援ができる教員

【豊かな人間性】

- ・ 人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・ 仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・ 教職員や保護者、地域など周囲と連携・協働して、生徒の育成にあたる教員

・ 教職課程カリキュラム (2023 年度入学生)

「教科及び教科の指導法に関する科目」											
科目区分		履修科目		単位	備考	科目区分		履修科目		単位	備考
教科に関する専門的事項	国語 (書写を含む。)	初等国語科概論	必	2	8 単位以上修得すること	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	国語 (書写を含む。)	初等教科教育法 (国語)	必	2	
	算数	初等算数科概論	必	2			社会	初等教科教育法 (社会)	必	2	
	社会	初等社会科概論	選	2			算数	初等教科教育法 (算数)	必	2	
	理科	初等理科概論	選	2			理科	初等教科教育法 (理科)	必	2	
	生活	初等生活科概論	選	2			生活	初等教科教育法 (生活)	必	2	
	音楽	音楽概論	選	2			音楽	初等教科教育法 (音楽)	必	2	
	図画工作	図画工作	選	1			図画工作	初等教科教育法 (図画工作)	必	2	
	家庭	初等家庭科概論	選	2			家庭	初等教科教育法 (家庭)	必	2	
	体育	体育	選	1			体育	初等教科教育法 (体育)	必	2	
	外国語	初等英語科概論	選	2			外国語	初等教科教育法 (英語)	必	2	
「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数 : 32 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 30 単位)											

「教育の基礎的理解に関する科目等」											
教育職員免許法施行規則に定める科目名等					履修科目		単位	備考			
科目名	科目に含めることが必要な事項			単位							
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			10	教育原理	必	2				
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)				教職入門	必	2				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)				教育経営論	必	2				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育心理	必	2				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別支援教育論	必	2				
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)				教育課程論	必	2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法			10	道徳教育指導論	必	2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む			
	総合的な学習の時間の指導法				特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	必	2				
	特別活動の指導法				教育方法論 (ICT の活用含む)	必	2				
	教育の方法及び技術				生徒・進路指導	必	2				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				教育相談	必	2				
生徒指導の理論及び方法			5	初等教育実習指導	必	1	事前・事後指導 1 単位を含む				
教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法				初等教育実習 I	選	2					
教育実践に関する科目	教育実習			2	初等教育実習 II	必	4				
	教育実践演習				教職実践演習 (幼・小)	必	2				
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数 : 29 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 27 単位)											

「大学が独自に設定する科目」				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」					
施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考	施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考		
大学が独自に設定する科目	人権教育	選	2	日本国憲法	日本国憲法	必	2	1 単位以上修得すること	
	発達心理学	選	2		体育	ウエルネス・スポーツ論	必		1
	保育者論	選	2	女性とウエルネス I		選	1		
	基礎的教育技術	選	2	女性とウエルネス II		選	1		
	基礎的保育技術	選	2	外国語コミュニケーション	英語スキルズ I	選	1		2 単位以上修得すること
	技能・表現の探究	選	2		英語スキルズ II	選	1		
	授業方法の探究	選	2		フランス語 I	選	1		
	教育技術の探究	選	2		フランス語 II	選	1		
	遊びの実践演習	選	1		中国語 I	選	1		
	※「大学が独自に設定する科目」の選択科目 又は 最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」について、併せて 2 単位以上修得				2	中国語 II	選		
			2		韓国語 I	選	1		
			2		韓国語 II	選	1		
			2	情報処理基礎演習	必	1	2 単位以上修得すること		
				2	データサイエンス基礎演習	必		1	
「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：2 単位				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：8 単位					

「介護等の体験」（小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律による）					
介護等の体験（障害者、高齢者に対する介護、介助、交流等の体験）	法定期間 7 日間	本学実施	社会福祉施設	5 日間	2 年次に実施
			特別支援学級	2 日間	

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次	具体的な科目名称等					
	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項	
1 年次	前期	○初等国語科概論		△発達心理学	△女性とウエルネス I	
		○初等算数科概論		△保育者論	△英語スキルズ I	
				△基礎的教育技術	△フランス語 I	
					△中国語 I	
					△韓国語 I	
	後期	△初等社会科概論	○教職入門	△基礎的保育技術	△女性とウエルネス II	
		△音楽概論	○教育心理		△英語スキルズ II	
		△図画工作			△フランス語 II	
		○初等教科教育法（算数）			△中国語 II	
					△韓国語 II	
2 年次	前期	△初等理科概論	○教育原理		○日本国憲法	介護等体験 (8月～3月 7日間) 小学校見学実習
		△体育			○ウエルネス・スポーツ論	
		△初等英語科概論				
		○初等教科教育法（国語）				
		○初等教科教育法（社会）				
	後期	○初等教科教育法（音楽）				
		△初等生活科概論	○教育経営論	△人権教育		
		△初等家庭科概論	○特別支援教育論			
		○初等教科教育法（理科）	○教育課程論			
		○初等教科教育法（体育）				

		○初等教科教育法（英語）					
3年次	前期	○初等教科教育法（生活）	○教育方法論（ICTの活用含む）				
		○初等教科教育法（図画工作）	○道徳教育指導論				
		○初等教科教育法（家庭）	○生徒・進路指導				
			○初等教育実習指導				
	後期		○教育課程論		△技能・表現の探究		
			○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法				
			○教育相談				
			△初等教育実習Ⅰ				
			○初等教育実習Ⅱ				
4年次	前期			△授業方法の探究	免許状授与申請		
				△遊びの実践演習			
	後期		○教職実践演習（幼・小）	△教育技術の探究			

・教職課程カリキュラム (2022 年度入学生)

「教科及び教科の指導法に関する科目」											
科目区分		履修科目		単位	備考	科目区分		履修科目		単位	備考
教科に関する専門的事項	国語 (書写を含む。)	初等国語科概論	必	2	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	国語 (書写を含む。)	初等教科教育法 (国語)	必	2		
	社会	初等社会科概論	必	2		社会	初等教科教育法 (社会)	必	2		
	算数	初等算数科概論	必	2		算数	初等教科教育法 (算数)	必	2		
	理科	初等理科概論	必	2		理科	初等教科教育法 (理科)	必	2		
	生活	初等生活科概論	必	2		生活	初等教科教育法 (生活)	必	2		
	音楽	音楽概論	必	2		音楽	初等教科教育法 (音楽)	必	2		
	図画工作	図画工作 I	必	1		図画工作	初等教科教育法 (図画工作)	必	2		
		図画工作 II	選	1		家庭	初等教科教育法 (家庭)	必	2		
	家庭	初等家庭科概論	必	2		体育	初等教科教育法 (体育)	必	2		
	体育	体育 I	必	1		外国語	初等教科教育法 (英語)	必	2		
		体育 II	選	1							
	外国語	初等英語科概論	必	2							

「教科及び教科の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数 : 38 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 30 単位)

「教育の基礎的理解に関する科目等」									
教育職員免許法施行規則に定める科目名等					履修科目		単位	備考	
科目名	科目に含めることが必要な事項			単位					
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			10	教育原理	必	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)				教育史	必	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)				教職入門	必	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				教育経営論	必	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				教育心理	必	2		
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)				発達と教育	必	2		
					特別支援教育論	必	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法			10	道徳教育指導論	必	2		
	総合的な学習の時間の指導法				特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	必	2		
	特別活動の指導法				教育方法論 (ICT の活用含む)	必	2		
	教育の方法及び技術				生徒・進路指導	必	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				教育相談	必	2		
	生徒指導の理論及び方法								
教育実践に関する科目	教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法			5	初等教育実習指導	必	1	事前・事後指導 1 単位を含む	
	教育実践				初等教育実習 I	選	2		
					初等教育実習 II	必	4		
	教育実践演習			2	教職実践演習 (幼・小)	必	2		

「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数 : 33 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 27 単位)

「大学が独自に設定する科目」	「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」
----------------	------------------------

施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考	施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考	
大学が独自に設定する科目	2 人権教育	必	2	日本国憲法	2 日本国憲法	必	2	
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。				体育	2	ウエルネス・スポーツ論	必	2
						ウエルネス・スポーツ I	選	1
						ウエルネス・スポーツ II	選	1
				外国語コミュニケーション	2	英語 I	必	1
						英語 II	必	1
				情報機器の操作	2	情報処理基礎演習 I	必	1
						情報処理基礎演習 II	必	1
「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：2 単位				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：9 単位				

「介護等の体験」(小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律による)					
介護等の体験 (障害者、高齢者に対する介護、介助、交流等の体験)	法定期間 7 日間	本学実施	社会福祉施設	5 日間	2 年次に実施
			特別支援学校	2 日間	

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次	具体的な科目名称等					
	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項	
1 年次	前期	○初等国語科概論			○ウエルネス・スポーツ論	
		○初等社会科概論			△ウエルネス・スポーツ I	
		○初等算数科概論			○英語 I	
		○音楽概論			○情報処理基礎演習 I	
	後期	○初等理科概論	○教職入門		△ウエルネス・スポーツ II	
		○初等生活科概論			○英語 II	
		○図画工作 I			○情報処理基礎演習 II	
		○初等教科教育法 (社会)				
2 年次	前期	○初等英語科概論	○教育原理		○日本国憲法	介護等体験 (8 月～3 月 7 日間) 小学校見学実習
		△図画工作 II	○教育心理			
		○初等教科教育法 (国語)				
		○初等教科教育法 (音楽)				
	後期	○体育 I	○教育経営論	○人権教育		
		○初等家庭科概論	○特別支援教育論			
		○初等教科教育法 (生活)	○教育課程論			
		○初等教科教育法 (図画工作)				
3 年次	前期	○初等教科教育法 (理科)	○教育方法論 (ICT の活用含む)			
		○初等教科教育法 (体育)	○道徳教育指導論			
		○初等教科教育法 (英語)	○初等教育実習指導			
	後期	△体育 II	○教育史			
		○初等教科教育法 (家庭)	○発達と教育			
			○生徒・進路指導			
			○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			
			○教育相談			
	△初等教育実習 I					
	○初等教育実習 II					
4 年次	前期					免許状授与申請
	後期		○教職実践演習 (幼・小)			

○幼稚園教諭一種免許状

・目指す教員像

【教職に対する使命感】

- ・幼稚園教師としての教職への情熱と社会人としての責任感を有し、行動する教員
- ・教育的愛情を持って幼児と関わり、成長を支える教員
- ・生涯にわたって自己を研鑽し、学び続ける教員

【確かな学力と実践的指導力】

- ・幼児教育の理念を踏まえ、幼児の学びを豊かにする教員
- ・幼児教育についての専門的知識や指導技術を身に付けた教員
- ・幼稚園教育要領の内容を理解し、五領域の調和的発達を促す教育活動ができる教員
- ・現代の多様な課題に対応できる幅広い教養と社会性を備えた実践的力量的な教員
- ・幼児期の発達の特性を理解し、個に応じた支援ができる教員

【豊かな人間性】

- ・人として、女性としての生き方を通して、自他を尊重できる教員
- ・仏教の教えや幅広い教養を通じた人間理解の上に、人と関わることのできる教員
- ・教職員や保護者、地域など周囲と連携・協働して、生徒の育成にあたる教員

・教職課程カリキュラム（2023年度入学生）

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」							
施行規則に定める 科目区分等		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める 科目区分等	
領域に 関する 専門的 事項	健康	子どもと健康	必	1			
	人間関係	子どもと人間関係	必	1			
	環境	子どもと環境	必	1			
	言葉	子どもと言葉	必	1			
	表現	子どもと表現Ⅰ（音楽）	必	1			
		子どもと表現Ⅱ（造形）	必	1			
保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		保育内容総論	必	2			
		保育内容演習（健康）	必	2			
		保育内容演習（人間関係）	必	2			
		保育内容演習（環境）	必	2			
		保育内容演習（言葉）	必	2			
		保育内容演習（表現）	必	2			
「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数：18単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：16単位）							

「教育の基礎的理解に関する科目等」							
教育職員免許法施行規則に定める科目名等				履修科目		単 位	備 考
科目名	科目に含めることが必要な事項		単 位				
教育の基礎 的理解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	教育原理	必	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教職入門	必	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育経営論	必	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育心理	必	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別支援教育論	必	2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	必	2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		4	教育方法論（ICTの活用含む）	必	2	
	幼児理解の理論及び方法			子どもの理解と援助	必	2	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			教育相談	必	2	
教育実践に 関する 科目	教育実習		5	幼児教育実習指導Ⅰ	必	1	事前事後指導1単位を含む
				幼児教育実習指導Ⅱ	選	1	
				幼児教育実習Ⅰ	必	2	
				幼児教育実習Ⅱ	選	2	
	教育実践演習		2	教職実践演習（幼・小）	選	2	2単位以上修得すること
			保育・教職実践演習（幼稚園）	選	2		
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数：26単位（教育職員免許法上の最低修得単位数：21単位）							

「大学が独自に設定する科目」				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」								
施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考	施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考					
大学が独自に設定する科目	人権教育	選	2	4 科目 7 単位以上 上修得すること	日本国憲法	2	日本国憲法	必	2			
	発達心理学	選	2		体育	ウエルネス・スポーツ論	必	1	1 単位以上修得すること			
	保育者論	選	2							女性とウエルネス I	選	1
	基礎的教育技術	選	2							女性とウエルネス II	選	1
	基礎的保育技術	選	2							外国語コミュニケーション	2	英語スキルズ I
	技能・表現の探究	選	2		英語スキルズ II	選	1					
	授業方法の探究	選	2		フランス語 I	選	1					
	教育技術の探究	選	2		フランス語 II	選	1					
	遊びの実践演習	選	1	中国語 I	選	1						
	※「大学が独自に設定する科目」の選択科目 又は 最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」 について、併せて 14 単位以上修得				中国語 II	選	1	韓国語 I	選			1
					韓国語 II	選	1					
					数理、データ活用及び人工機能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理基礎演習	必	1			
							データサイエンス基礎演習	必	1			
	「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：14 単位				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：8 単位							

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次	具体的な科目名称等					
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項	
1 年次	前期	○子どもと健康		△発達心理学	△女性とウエルネス I	
		○子どもと人間関係		△保育者論	△英語スキルズ I	
				△基礎的教育技術	△フランス語 I	
	後期				△中国語 I	
					△韓国語 I	
					○情報処理基礎演習	
2 年次	前期	○子どもと環境	○教職入門	△基礎的保育技術	△女性とウエルネス II	
		○子どもと言葉	○教育心理		△英語スキルズ II	
					△フランス語 II	
					△中国語 II	
	後期				△韓国語 II	
					○データサイエンス基礎演習	
3 年次	前期	○子どもと表現 I (音楽)	○教育原理		○日本国憲法	幼稚園見学実習
		○子どもと表現 II (造形)			○ウエルネス・スポーツ論	
		○保育内容総論				
		○保育内容演習 (表現)				
	後期	○保育内容演習 (言葉)	○教育経営論	△人権教育		
			○特別支援教育論			
4 年次	前期		○幼児教育実習指導 I			
			○幼児教育実習 I			
3 年次	前期	○保育内容演習 (健康)	○教育方法論 (ICT の活用含む)			
		○保育内容演習 (環境)	○教育課程論	△技能・表現の探究		
	後期	○保育内容演習 (人間関係)	○教育相談			
4 年次	前期		○子どもの理解と援助	△授業方法の探究		
			△幼児教育実習指導 II	△遊びの実践演習		

			△幼児教育実習Ⅱ			免許状授与申請
	後期		△教職実践演習（幼・小）	△教育技術の探究		
			△保育・教職実践演習（幼稚園）			

・ 教職課程カリキュラム (2022 年度入学生)

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」							
施行規則に定める 科目区分等		履修科目		単 位	備考	施行規則に定める 科目区分等	
領域に 関する 専門的 事項	国語	初等国語科概論	必	2			
	算数	初等算数科概論	必	2			
	生活	初等生活科概論	必	2			
	音楽	音楽概論	必	2			
	図画工作	図画工作 I	必	1			
		図画工作 II	選	1			
	体育	体育 I	必	1			
		体育 II	選	1			
保育内容の指導法 (情報 機器及び教材の活用を含 む。)	保育内容総論	必	2				
	保育内容演習 (健康)	必	2				
	保育内容演習 (人間関係)	必	2				
	保育内容演習 (環境)	必	2				
	保育内容演習 (言葉)	必	2				
	保育内容演習 (表現)	必	2				
「領域及び保育内容の指導法に関する科目」の本学最低修得単位数 : 22 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 16 単位)							

「教育の基礎的理解に関する科目等」							
教育職員免許法施行規則に定める科目名等				履修科目		単 位	備 考
科目名	科目に含めることが必要な事項		単 位				
教育の基礎 的理解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	教育原理	必	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への 対応を含む。)			教育史	必	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域と の連携及び学校安全への対応を含む。)			教職入門	必	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育経営論	必	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			教育心理	必	2	
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメン トを含む。)			発達と教育	必	2	
				特別支援教育論	必	2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		4	教育方法論 (ICT の活用含む)	必	2	
	幼児理解の理論及び方法			幼児理解	必	1	
	教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の 理論及び方法			教育相談	必	2	
教育実践に 関する科目	教育実習		5	幼児教育実習指導 I	必	1	事前事後指導 1 単位を含む
				幼児教育実習指導 II	選	1	
				幼児教育実習 I	必	2	
				幼児教育実習 II	選	2	
	教育実践演習		2	2	教職実践演習 (幼・小)	選	2
		2	2	保育・教職実践演習 (幼稚園)	選	2	
「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数 : 29 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 21 単位)							

「大学が独自に設定する科目」				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」			
施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考	施行規則に定める科目	履修科目	単位	備考
大学が独自に設定する科目	14 人権教育	必 2		日本国憲法	日本国憲法	必 2	
※該当科目及び「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」の本学最低修得単位数を満たす事で、「大学が独自に設定する科目」の法定単位数は充足される。				体育	ウエルネス・スポーツ論	必 2	1 単位以上修得すること
					ウエルネス・スポーツ I	選 1	
					ウエルネス・スポーツ II	選 1	
				外国語コミュニケーション	英語 I	必 1	
					英語 II	必 1	
				情報機器の操作	情報処理基礎演習 I	必 1	
情報処理基礎演習 II	必 1						
「大学が独自に設定する科目」の本学最低修得単位数：2 単位				「施行規則第 66 条の 6 に定める科目」の本学最低修得単位数：9 単位			

・履修計画

○：必修 △：選択

履修年次	具体的な科目名称等					
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	その他の事項	
1 年次	前期	○初等国語科概論			○ウエルネス・スポーツ論	
		○初等算数科概論			△ウエルネス・スポーツ I	
		○音楽概論			○英語 I	
	後期				○情報処理基礎演習 I	
		○初等生活科概論	○教職入門		△ウエルネス・スポーツ II	
		○図画工作 I			○英語 II	
2 年次	前期	△図画工作 II	○教育原理		○日本国憲法	幼稚園見学実習
		○保育内容演習（言葉）	○教育心理			
		○保育内容総論				
	後期	○体育 I	○教育経営論	○人権教育		
		○保育内容演習（表現）	○教育課程論			
			○特別支援教育論			
		○幼児教育実習指導 I				
		○幼児教育実習 I				
3 年次	前期	○保育内容演習（健康）	○教育方法論（ICT の活用含む）			
			○幼児理解			
	後期	△体育 II	○教育史			
		○保育内容演習（環境）	○発達と教育			
		○保育内容演習（人間関係）	○教育相談			
4 年次	前期		△幼児教育実習指導 II			
			△幼児教育実習 II			
後期			△教職実践演習（幼・小）		免許状授与申請	
			△保育・教職実践演習（幼稚園）			

○特別支援学校教諭一種免許状（知・肢・病）

・教員養成の理念・目標

人間の発達を正しく理解し、その中で起こる様々な問題に対して、福祉的、臨床心理的支援を行う基礎を学ぶことで、実際の支援に結びつける力及び個々の人間だけでなくその家族、地域などを支援していく力を養成し、特別支援学校に求められる相談やコンサルテーション機能を身につけた人材を育成する。

・目指す教員像

個々の児童・生徒の発達的な特徴や心理的な特徴を捉え、個々に応じた支援を組み立てていく能力を身につけた教員。

・ 教職課程カリキュラム (2023 年度入学生)

「特別支援教育に関する科目」					
教育職員免許法施行規則に定める科目名等		履修科目		単 位	備 考
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育総論	必 2	
特別支援教育領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害がい者の心理・生理・病理	必 2	
			コミュニケーション障がい者の視点からみる知的障害がい者の心理・生理・病理	必 2	
			肢体不自由者の心理・生理・病理	必 2	
			病弱者の心理・生理・病理	必 2	
	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障がい者の教育	必 2	
			知的障がい者教育方法論	必 2	
			肢体不自由教育	必 2	
			病弱教育	必 2	
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	視覚障がい者の心理・生理・病理と指導法	必 2	
			聴覚障がい者の心理・生理・病理と指導法	必 2	
			重複障がい・LD等の心理・生理・病理と指導法	必 2	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	特別支援学校教育実習	必 3	・事前事後指導 1 単位を含む
「教職に関する科目」の本学最低修得単位数 : 27 単位 (教育職員免許法上の最低修得単位数 : 26 単位)					

・ 履修計画

【例：小一種を基礎免許とする場合】

○：必修 △：選択

履修年次	具 体 的 な 科 目 名 称 等					
	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	大学が独自に設定する科目	施行規則第 66 条の 6 に定める科目	特別支援教育に関する科目	
1 年次	前期	○初等国語科概論		△発達心理学	△女性とウェルネス I	
		○初等算数科概論		△保育者論	△英語スキルズ I	
				△基礎的教育技術	△フランス語 I	
					△中国語 I	
					△韓国語 I	
	後期				○情報処理基礎演習	
		△初等社会科概論	○教職入門	△基礎的保育技術	△女性とウェルネス II	○知的障害がい者の心理・生理・病理
		△音楽概論	○教育心理		△英語スキルズ II	
		△図画工作			△フランス語 II	
		○初等教科教育法 (算数)			△中国語 II	
2 年次	前期				△韓国語 II	
					○データサイエンス基礎演習	
		△初等理科概論	○教育原理		○日本国憲法	○肢体不自由者の心理・生理・病理
		△体育			○ウェルネス・スポーツ論	○病弱者の心理・生理・病理
		△初等英語科概論				
	○初等教科教育法 (国語)					
	○初等教科教育法 (社会)					

		○初等教科教育法（音楽）					
	後期	△初等生活科概論	○教育経営論	△人権教育		○特別支援教育総論	
		△初等家庭科概論	○特別支援教育論			○知的障がい者の教育	
		○初等教科教育法（理科）					
		○初等教科教育法（体育）					
		○初等教科教育法（英語）					
3年次	前期	○初等教科教育法（生活）	○教育方法論（ICTの活用含む）			○知的障がい者教育方法論	
		○初等教科教育法（図画工作）	○道徳教育指導論			○肢体不自由教育	
		○初等教科教育法（家庭）	○生徒・進路指導			○病弱教育	
			○初等教育実習指導			○視覚障がい者の心理・生理・病理と指導法	
	後期		○教育課程論	△技能・表現の探究			○コミュニケーション障がいの視点からみる知的障がい者の心理・生理・病理
			○特別活動及び総合的な学習の時間の指導法				○重複障がい・LD等の心理・生理・病理と指導法
			○教育相談				
			△初等教育実習Ⅰ				
			○初等教育実習Ⅱ				
4年次	前期			△授業方法の探究		○聴覚障がい者の心理・生理・病理と指導法	
				△遊びの実践演習		○特別支援学校教育実習	
	後期		○教職実践演習（幼・小）	△教育技術の探究			